



秋竹小 学校だより

第4号 平成24年5月8日



6年生のいない朝

4月30日(月)・5月1日(火)と、6年生が修学旅行に出かけている間、秋竹小は、5年生の子どもたちがリーダーとなって活動しました。6年生のいない朝の一コマを紹介します。

校門に立って、子どもたちとあいさつをしているときのこと。通学班の先頭に立って歩いている5年生が、後ろを振り返り振り返りしています。見ると、すぐ後ろには一年生の姿が。きっと、一年生の様子を確認しながら、歩く早さに気をつけていたのでしょう。また、別の班は、先頭の5年生が、道の真ん中まではみ出している子に、(右へ寄りなさいというように)手で注意しています。列はすぐに整えられ、右端を1列で歩いてきます。

6年生がいない間、通学班のみんなを安全に学校まで連れてくるのは、5年生の大切な役割ということ、ちゃんと理解しているのです。さすが、秋竹の5年生!!

余談ですが、1日(火)の朝放課、運動場には子どもの姿がほとんどなく、何となく学校全体が静まり返っているようでした。また、通学班も本当にこじんまりとしていました。

6年生がいないというだけで、こんなに淋しく感じてしまうのですね。

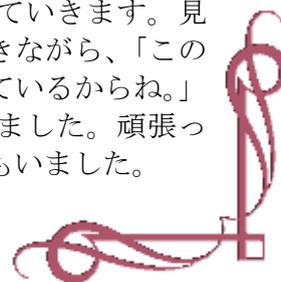
雨の日に



雨の日の休み時間、5年生の子どもたちが、北館へ行って、一年生の子どもたちを遊んであげているそうです。特に学級で話し合ったわけではなく、自主的に行っているようです。実にほほえましい限りです。



ある雨の日の下校。この日は、1・3年下校で、3年生が班長となって、1年生を連れて帰ります。班長を先頭に、きちんと1列になって、歩いていきます。見守り隊の方がその横を歩きながら、「この班は、いつもきちんとしているからね。」とおっしゃってくださいました。頑張っている秋竹っ子がここにもいました。



古都の子どもたち



見事な金閣 ~カラーでないのが残念



西陣織体験



止観体験



鹿とたわむれて・・・



うぐいす張りを下から見ると・・・



お代わり自由のカレーは大人気！





ありがとうの行き先

ありがとうの行き先は
ありがとうが旅をして
かならずここにもどるとき
みんなと一緒の
幸せがある
ありがとうに
ありがとう

